

ヒューマングループ、 事業成長を牽引する AI 活用を表彰する「AI 特別賞」を新設 ～グループ横断で 15 組の挑戦を選出。次年度の最優秀賞には賞金 100 万円を予定～

教育を中心に人材・介護・保育・IT・美容・スポーツ事業を傘下に持つヒューマンホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤朋也、以下「当社」）は、2026年4月11日、AI活用において顕著な成果を上げた組織を表彰する新たな人事制度を導入し、自社初となる「AI活用成功事例発表会」を実施いたしました。初回となる今回は、当社経営陣の「事業成長および利益に貢献した挑戦を後押ししたい」という意向を受け誕生した「AI特別賞」として、将来性の高い15組の取り組みを表彰したことをお知らせいたします。

【本件のポイント】

- 2025年度における各チームの卓越した取り組みが評価され、全15組に優秀賞が授与
- 事業インパクトを評価し、利益貢献への挑戦に対してインセンティブを授与することで変革を加速。次回の表彰からは最優秀組織・チームに賞金100万円の授与を決定。
- 多様な現場におけるAI活用の成功事例を同時に表彰・共有することで、社員間の相互啓発とエンゲージメント向上を図ることが目的



【背景】

現在、日本が直面している最大の課題の一つである「労働人口の減少」に対し、当社グループでは RPA・DX・AI 業務委託や IT・DX コンサル事業などを通じた「生産性の向上」を最重点領域の一つとして掲げています。また事業だけでなく、グループ全体で 4,761 名（2025 年 12 月末時点）の全社員が AI を「使いこなす」文化を醸成することで、業務効率化のみならず、顧客への付加価値を最大化し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンホールディングス株式会社 担当：若林、原野
TEL：03-6846-8002 FAX：03-6846-1220 E-mail：kouhou@athuman.com

【「AI 特別賞」導入の狙い】

「AI 特別賞」は、最前線で働く社員の創意工夫を直接評価し、その成果をグループ全体に波及させることを目的としています。特に「AI をいかに事業の成長・利益につなげるか」という経営課題に対する挑戦を評価するために誕生いたしました。

今回は第一回目として、各社の代表取締役より推薦された 15 組すべての取り組みが、全社のロールモデルとなる水準であったことから、その功績を称え全員を表彰いたしました。単なる事例共有にとどまらず、優良な活用法を広く周知することで社員間の相互啓発を促し、組織全体のエンゲージメント向上を図ります。また、各事業会社が切磋琢磨することでグループ全体の AI リテラシーを底上げし、法人間の垣根を超えた「共創」の意識を醸成することを目指します。

【選定プロセスと評価基準】

今回の表彰制度は、グループ全体の 4,761 名の中から、AI という新たな可能性をいち早く取り入れ、既存の枠組みを超えた挑戦を牽引し、高い成果をあげた組織を表彰するものです。

<選定フロー>

1. 各事業会社の代表取締役より、AI 活用により成果（業績向上に貢献した商品・サービス開発や業務改善など）をあげたチームや個人を推薦。
2. 当社の IT 戦略室、経営企画室、人事部による事務局にて厳正に審査。
3. 優秀賞受賞 15 組より選出された 2 組が会場にてライブプレゼンテーションを実施。成功プロセスを共有。

<評価の 3 つの柱>

1. 事業成長を牽引する利益貢献
単なるツール導入にとどまらず、実際の利益貢献や事業への直接的なインパクトを最重要視して評価します。
2. 組織価値を最大化するチーム成果
個人の業務改善を超え、組織的なプロジェクトとして全社的な成果を創出したチームや組織を対象とします。
3. 新規事業創出とビジネスモデル変革
日常業務の効率化ではなく、次世代の新規事業創出やビジネスモデルの変革につながる革新的な取り組みを評価します。

【ヒューマンホールディングス株式会社 代表取締役社長 佐藤 朋也 / コメント】

当社は「為世為人（いせいいじん）」の理念のもと、「SElFing」というバリュープロミス（ステークホルダーに対する提供価値）を掲げ、なりたい自分とその実現に向け、教育事業を中心として、人材、介護、保育などの事業を展開しています。

現在、世の中は AI の出現によって劇的に変化しています。AI により今までの仕事が大きく変化し、それにより、そこで働く人たちに求められるスキルも大きく変化しようとしています。そのような中、AI を自発的に使いこなせる人材の育成が急務であり、それを実現するために、グループ全職員を対象に、AI 活用に関する表彰制度を開始いたしました。

本制度を通じて、全社員が働く多様な現場から生まれる AI 活用の創意工夫を経営層がダイレクトに評価し、全社で賞賛し共有できる仕組みを整えました。これにより、それぞれの AI 活用の成果がイノベーションを起こし、業務の効率化は元より、新たな商品やサービスを生み出し、ビジネスモデルの開発につながることを期待されます。

ヒューマングループは本制度を活用し、社員一人ひとりが既成概念にとらわれず、それぞれの目標にあきらめることなく試行錯誤を繰り返す。そんな「AI を使いこなす人材」を次々に輩出するモデルケースを確立し、なりたい自分の実現と日本の抱える労働人口減少という大きな壁を乗り越える働き方改革をリードしてまいります。



【「AI 特別賞」受賞組織・取り組み一覧（一部抜粋）紹介】

将来の最優秀賞候補として、多岐にわたる事業領域から以下の取り組みが選出されました。

■ヒューマンリソシア株式会社のマーケティング部門が主導する、全社員による AI 活用推進プロジェクト「GEN-PRO」の実施。また、自社での活用ノウハウを活かし、企業の AI・DX・RPA 活用を促進・伴走支援するサービスを提供。（各サービス詳細：<https://dx-pro.resocia.jp/ai-dx-support>）



■AI×GMS で社員の成長を見える化し伴走する、人材育成プラットフォーム「assist for business」の開発（ヒューマンアカデミー株式会社）

「assist for business」詳細：<https://biz.athuman.com/assist/>

スキルマップ名	カテゴリ	スキル数	完了率	対象者	ステータス	操作
新入社員向け研修 2026年度新卒向けマナー研修	階層別	36	0%	総 45名	作成中	👁️ 🗑️
若手営業向け研修 2-3年目対象の営業力を強化する研修	部門別	42	0%	総 28名	作成中	👁️ 🗑️
新任管理職向け研修 2025年度新任管理職向けのリーダーシップ開発研修	階層別	28	0%	総 12名	作成中	👁️ 🗑️
全社員向けコンプラ研修 9月中旬に全員受講する	その他	22	0%	総 712名	作成中	👁️ 🗑️

■日本語教育業界初(※1)となる生成 AI を用いた自然な日本語会話練習 Web アプリ「HAI-J (ハイジェイ)」の開発（ヒューマンアカデミー株式会社）

「HAI-J (ハイジェイ)」詳細：https://hajl.athuman.com/hai_j/

※1：ヒューマンアカデミー株式会社による調査



■ 本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンホールディングス株式会社 担当：若林、原野
TEL：03-6846-8002 FAX：03-6846-1220 E-mail：kouhou@athuman.com

■生徒が身近な話題について英語で日記を書き、最新のAI技術により即座に自動添削フィードバックが得られる、教育機関向けの英作文学習サービス（産経ヒューマンラーニング株式会社）

「えいログ」詳細：<https://human.sankei.co.jp/doc/lp1/eilog-for-school/>



■ヒューマングループについて

1985年の創業以来「為世為人（いせいじん）」を理念に掲げ、教育を中核に人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開しています。

深刻な社会課題である「労働人口減」に対し、各事業の専門性を活かした4領域で解決を推進しています。教育・人材事業による「海外人材の活用」、介護（通所・訪問・ホスピス等）や保育・学童運営による「国内労働力の確保」、RPA・AI・ITコンサルを通じた「生産性の向上」、そしてMBAを含む社会人教育による「専門教育・リスキリング」に注力。SDGsへの貢献を通じて、誰もが自分らしく生き、学び、働ける社会の実現と、時代に即した労働環境の革新に取り組んでいます。



●ヒューマンホールディングス ウェブサイト：<https://www.athuman.com/>

会社概要

ヒューマンホールディングス株式会社

- 代表者：代表取締役社長 佐藤 朋也
- 所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1階
- 資本金：12億9,990万円 ●URL：<https://www.athuman.com/>

■本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンホールディングス株式会社 担当：若林、原野
TEL：03-6846-8002 FAX：03-6846-1220 E-mail：kouhou@athuman.com